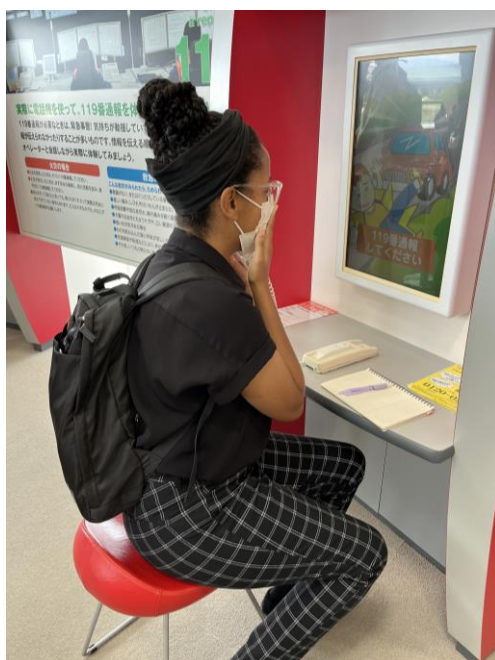


日時	令和4年 9月 28日 (水曜日)	
会場	山形市市民防災センター	
参加者	17名 (外国人12名、日本人5名)、関係者・スタッフ 8名 計24名	
同行職員	加藤慶子、小林みずほ	
実施内容	講座の流れ	提示・説明・反応
	13:00	主催者 (山形県国際交流協会) あいさつ、注意事項
	13:05	地震体験
	13:30	119番体験
	13:45	消火体験
	14:05	防災のお話 (山形市防災対策課 佐藤明氏)
所感	<p>山形県AIRYと共催で開催し、山形市としても広報や参加声掛けを行った。日本語教室受講生は、当日の日本語教室を1時間早め、12時に終了していただき、13時からの体験会に参加。(山形市庁用車を利用)。長寿支援課経由では、ながまち荘の奥原さんより介護職の外国人材の方へ連絡していただき、参加を募った。(奥原さんより、翌月のシフトは毎月10日までに決まるため、おおよその予定だけでも月初めまで教えていただけると、調整つきやすいとのアドバイスをいただいた。)介護施設職員(特定技能等)の皆さんも、施設の方とともにご参加いただき、防災について学べるいい機会となり、参加した皆さんからは、「勉強になった」「また参加したい」という声をいただいた。</p>	
その他	取材 2件 NHK、TUY	

119番通報体験



防災センター職員による説明



消火器体験



防災対策課による講話

